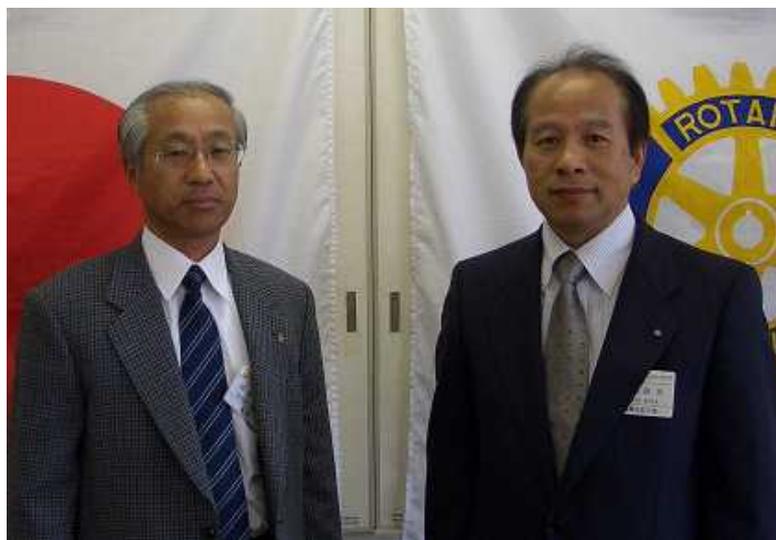


RI 第2820地区

水海道ロータリークラブ



黄槿 (はまぼう)



染谷正美幹事

秋田政夫会長



2008-09年度 RI会長
李 東建

2008-09年度 会長テーマ

確かな絆で未来へ

VOL. 46 No.2 (通算No.2163)

7月9日(水)

2008 2009年度 会長 秋田 政夫 幹事 染谷 正美

創立 1963年9月25日

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30 ~ 13:30

0297-22-1251

事務所

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

0297-30-0875

Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

THE WEEKLY REPORT

2008年7月9日(水)例会プログラム

点鐘
ロータリーソング・四つのテスト
ビジター紹介
出席報告
SAA報告
諸報告
幹事報告
2008 - 09年度 事業計画発表
各委員会委員長



表紙 花の説明

黄槿 (はまぼう)
葵 (あおい) 科。
学名 Hibiscus hamabo
Hibiscus : フヨウ (ハイビスカス) 属
hamabo : ハマボウ (日本名)
・開花時期は、7/20頃～ 8/ 5頃。
・海岸に生える。
・浜に生える”朴の木(ほおのき)”で
「はまぼう」、次第に「はまぼう」になった。

例会報告 Vol.46 No.1(No.2162) 7月2日(水)曇り (司会北村英明委員長)

本例会での主な事項

禪の交換 入会式 鈴木勝久会員
会長挨拶 秋田政夫会長

禪の引継ぎ



大串前会長より秋田会長へ



田上前幹事より染谷幹事へ

記念品贈呈



THE WEEKLY REPORT

入会式

鈴木勝久会員



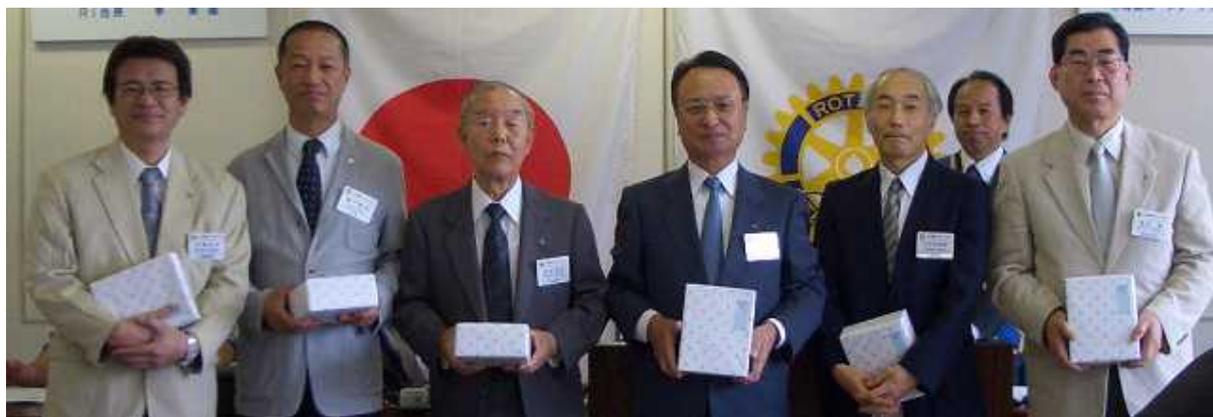
職業分類 書籍販売
委員会 親睦活動委員会

挨拶

こんにちは。只今ご紹介いただきました、鈴木勝久です。昨年までJCに所属しておりましたが、RCにはJCの先輩がおられますが、親戚筋の鈴木 豊先輩、青木清人先輩のご推薦をいただき、本日入会させていただきました。JCで6年間活動し、色々勉強

させていただきましたが、ロータリーではさらに大きく実践していきたいと考えております。ご迷惑をおかけするかも知れませんが、ご指導を頂きながら頑張っていきたいと思っております。宜しくお願い致します。

誕生祝



会員 石塚克巳会員 瀬戸隆海会員 鈴木邦彦会員 北村 仁会員 五木田利明会員
島田 勝会員
配偶者 青木(清)会員 鈴木(豊)会員 北村(陽)会員 穂戸田会員 福谷会員

スポンサーピン授与 前年度会員増強功労者



武藤康之会員(古矢 満会員推薦者)

THE WEEKLY REPORT

幹事報告 (染谷正美幹事)

週報受理クラブ 水戸RC、水戸西RC

例会変更クラブ なし

2008 - 2009年度、秋田政夫会長の下、幹事の大役を仰せつかりましてこのタスキの重さを痛感しております。一年間大串会長、田上幹事の仕事を勉強させていただきましたが、何分不慣れで力不足であります。今年度、秋田会長方針である「確かな絆で未来へ」が実行できるよう補佐し、クラブの充実とクラブの発展につながるよう一生懸命努力していきたいと思っております。一年間、会員の皆様方のご指導、御協力を宜しくお願い致します。

地区研究会の日程

職業奉仕研究会	7月12日
米山委員長、カウンセラー合同セミナー	7月13日
新世代奉仕研究会	7月19日
ロータリー財団セミナー	7月20日
クラブ奉仕研究会	7月21日
国際奉仕研究会	7月27日

会長挨拶 秋田政夫会長



2008～2009年度、年度始めに際し、第1回の例会挨拶をさせていただきます。

前年度の大串会長、同じく田上幹事さん、1年間本当にご苦労様でした。また、理事役員、並びに各委員会の皆さんには創立45周年という記念すべき年度の中で、数々の実績を残され、そして、鈴木ガバナー補佐の下、IMを成功裡に導きクラブ内外に実り多き1年でありましたこと、改めて心からご尊敬を申し上げます。また、本年度におかれましても立場は変わりますが、引き続き宜しくご指導の程をお願い申し上げます。

そして、7月1日より、また、本日の例会から1年間、理事役員さんと共にクラブ運営の先導役を一任されましたが、歴代の会長さんのように、クラブの発展に貢献できるかどうかたいへん不安ではありますが、誠心誠意を持ってクラブ運営に努めて行きたいと思っております。何かと不手際、至らぬ点が多いとは思いますが、どうぞ会員皆様のご指導を宜しくお願い申し上げます。

本年度幹事の染谷会員は、常にたいへん冷静沈着であり、着実に物事を進めて行かれる方で、また染谷幹事との出会いは、第34代の鈴木邦彦会長さん、飯塚三夫幹事さん年度でした。当時、私自身クラブにおいては、初めて青少年奉仕委員長を仰せつかり、染谷幹事が新入会員としてこの青少年奉仕委員会に所属されて、このとき、RI会長からの突然の指示による、地区はもとより、各クラブにて初めての事業「新世代会議の開催」を実施するようとの指示がありました。地域社会の各リーダーたちと各ロータリークラブ区域内各学校生徒を巻き込んでのプログラムを付託され、私自身も何も分からず互いに苦楽を共にしました。それ以来13年目にして、また再びこうして一緒に仕事をする事になり何か不思議なご縁を感じています。そして本年度もまたRIテーマは、子供たちに対する「夢をかたちに」とし、新世代に関連したテーマとなりました。そして、そのテーマのもとに本年度RI会長方針、廣瀬ガバナー方針、クラブ目標について、これより報告させていただきます。

THE WEEKLY REPORT

その前に第1回目の理事役員会の報告をさせていただきます。

指名委員会

島田 勝	大串 卓
鈴木 豊	秋田 政夫
青木 清人	田上 秀雄
松村 仁寿	

以上 7名

監査委員

草間 春正
青木 清人

以上 2名

米山カウンセラー

松村 仁寿

以上 1名

*米山奨学生 洪 シウオンさん(筑波大)

地区役員・委員

諮問委員・クラブ奉仕担当カウンセラー 北村 仁
社会奉仕委員会委員 青木 正弘

以上 2名

以上承認されました。

今年度、韓国初めての RI 会長に就任された李 東建会長は2008～2009年度、ロータリー活動方針として、世界中のロータリアンが地域社会の最も大切な資源である子供たちに光を与えること、また子供たちの死亡率低下を目指すこと。そして世界中の子供たちが少しでも充実した人生を送ることができるようにとの願いと、その実現のために次のようなテーマ

MAKE DREAMS REAL 【夢をかたちに】を掲げました。

また、RI 強調事項として前年度同様に「水、保険と飢餓、識字率の向上」についての奉仕プロジェクトへの参加を奨励しています。この強調事項はテーマである夢をかたちに関連する奉仕プロジェクトとしては、個々にあるいは協同で奉仕する奉仕活動としては最適なものと言われています。

国際ロータリー財団の年次寄付金の8割は人道的、教育的プログラムとして、直接間接的に子供たち、新世代、次世代へのための活動資金となっています。特に、国際ロータリー財団、最優先の保健医療奉仕事業としてのポリオプラス事業は、現在99パーセントポリオ菌を世界中において撲滅し子供たちの命を救っています。また、完全撲滅を目指し本年度より3年間を要し、1億ドル特別募金にて達成可能になります。

一方、日本の社会でも目を覆うような子供に関係した犯罪、事件が多発しています。親が子供を殺し、子供が親を殺す。また、兄弟同士の殺人、子供同士のいじめ、子供の虐待。連日新聞、テレビにて掲載、報道されています。まさに豊かな社会の中の貧困とも言える心の問題として危機的な社会現象であり、人道上、教育上の大きな問題でもあります。

私たちロータリアンは世界中の弱い立場にある子供たちを取り巻く社会環境をよく理解し、適切な判断と行動により、物心両面からの奉仕活動を施していかなければなりません。

子供たちの健全育成をなくして平和な家庭、地域社会を望むことは不可能なことです。子供たちに焦点を当て夢と希望を与えてあげるべく、本年度のクラブテーマを「**確かな絆で未来へ**」の文言にさせていただきました。「確かな」は約束とし、「絆はクラブの和」、「未来へ」は子供たちと表現します。

俳人芭蕉は「個人の跡を求めず、個人が求めたところを求めよ」と説いていますがクラブの伝統と歴史足跡を尊び、また時代の変化を受け入れ、さらなる奉仕の理想を求めて行きたいと思っています。また、前年度に

THE WEEKLY REPORT

クラブ創立45周年記念を経て、本年度は次なる目標、半世紀創立50周年記念に向けてのスタート年度でもあります。中長期クラブ目標を立て検討、計画をして行きたいと考えています。

そして、本年度もまたRI、地区、廣瀬ガバナーの方針に沿い、12項目(下記)の地区運営方針及び数値目標、クラブ目標を推進、達成できるよう努力していきます。

また、地元、海外の地域ニーズに目を向け検討し、本年度もより親睦を深め合い、各委員会が縦横の連携を緊密に取り合い、会員相互にて効果的なクラブ運営に努めてくださいますようお願い申し上げますと共に、会員皆様の深いご理解のもとご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

2820地区運営方針及び目標

1.ロータリーの心と原点を大切にしよう

- * 基本を学び奉仕の理想に生きる喜びを感じよう
- * 自ら職業レベルを高め社会に貢献しよう

2.魅力あるクラブ創りに邁進しよう

- * 地域に貢献できる奉仕活動をしよう

3.魅力あるロータリアンになろう

- * ロータリー活動を通じて自分を磨こう

4.クラブリーダーシッププランの推進を

- * すべてのクラブが効果的なクラブになるためには
- * 変化の時代に柔軟に対応

5.1880地区(ドイツ)との研究グループ交換(GSE)を成功させよう

- * 受入れ:2009年3月28日~4月29日(地区大会4月11日~12日)
- * 派遣 :2009年5月30日~6月29日(地区大会6月26日~28日)

6.RI会長賞に挑戦しよう

- * 奉仕プロジェクト(必須)子供の死亡率を下げるプロジェクトを地域レベル、国際レベルで実践しよう。1クラブ「1プロジェクト」の継続と完遂を

7.ポリオ撲滅の約束を守ろう

- * RIとビル、ゲイツ財団との協同での取組み、同額寄付(3年間継続)で完遂

8.ロータリーの公共イメージを高めよう

- * ロゴ、公式ビデオの活用ほか、各種プロジェクトを通じて9.世界社会奉仕(WCS)プロジェクトの継続と推進をしよう
- * タイ、フィリピン、ほか

10.IMを継続し、ロータリー研究とクラブ間の親睦の輪を広げよう

11.新クラブ拡大をしよう

12.バーミンガム世界大会に参加しよう(2009年6月21日~24日)

- * 第100回大会(田中大会委員長)

数値目標

- 1.会員増強 各クラブ純増1名以上を
- 2.財団を支援「毎年あなたも100ドルを」年次寄付130ドル以上を。
新ベネファクター(恒久基金)継続を
- 3.ロータリー米山記念奨学会への寄付金、1人2万円以上を
- 4.ポリオ撲滅、限定寄付金1人30ドル×3年間を

クラブ目標

- 1.ロータリーの公共イメージアップを図ろう
- 2.中長期クラブ目標の計画と実施を
- 3.会員増強 純増1名以上、51名会員へ
- 4.財団年次寄付1人、130ドル以上を、新ベネファクター(恒久基金)継続を

THE WEEKLY REPORT

5. 米山記念奨学会寄付金1人、2万円を
6. 新ポリオプラス限定寄付金、1人30ドル(3年間継続)、ワンコインボックスへの寄付金を充当
7. 世界社会奉仕(WCS)プロジェクト推進を
8. 子供たちへの奉仕プロジェクト実施(奉仕プロジェクト委員会)を
9. RI 会長賞受賞への挑戦へ

出席報告 (橋本忠昭委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
50名	48名	2名	0名	0名	96.00%

ニコニコボックス(横山 修SAA)

入金計 ￥232,000 累計 ￥232,000

誕生祝御礼 会員 石塚(克)・瀬戸・鈴木(邦)・北村(仁)・五木田・島田 各会員

配偶者 青木(清)・鈴木(豊)・北村(陽)・穂戸田・福谷 各会員

本日より入会させていただきます。今後とも宜しくお願い致します。 鈴木(勝)会員

本年度宜しく申し上げます。会員皆様の御協力あつてのロータリーです。 秋田会員

秋田年度、御協力お願い致します。 染谷(正)会員

昨年度御協力有難う御座いました。本年度も宜しくお願い致します。 田上会員

今年度も宜しく申し上げます。鈴木君入会おめでとうございます。 武藤会員

秋田会長、染谷幹事、がんばって下さい。 大串・石塚(克)北村(陽) 各会員

秋田会長、染谷幹事、本年度宜しく申し上げます。国際奉仕委員会宜しく申し上げます。 松崎会員

秋田・染谷年度、一年間よろしくお願い致します。 長塚・草間・石塚(利)・穂戸田 各会員

秋田年度、出航を祝って本年も宜しくお願い致します。 松坂・飯塚・青木(全)・横山 各会員

本年も宜しく申し上げます。 小島・染谷(秀)・瀬戸・須藤 各会員

鈴木勝久さんをよろしく！ 青木(清)会員

今年もよろしく申し上げます。また今日から鈴木勝久君が入会します。あわせて宜しく申し上げます。

鈴木(豊)会員

秋田年度いよいよスタートですね。秋田会長、染谷幹事、宜しく申し上げます。 橋本会員

秋田・染谷年度のスタートおめでとうございます。また本年も宜しく申し上げます。 島田会員

新年度も宜しく申し上げます。 登坂会員

先週は失礼しました。今年度も宜しく申し上げます。 福谷会員

秋田会長、染谷幹事、新年度のスタートおめでとうございます。私は、今年会報委員会でお世話になります。

青木(正)会員

親睦委員会一同、どうぞ宜しくお願いします。 倉持会員

秋田年度、宜しく申し上げます。 中川会員

クラブ奉仕担当となりました。一年よろしくです。国際大会(ロスアンゼルス)に出席してきました。秋田年度、ガンバレ！ 北村(仁)会員

先日例会欠席すいませんでした。また鈴木さん、ご入会おめでとうございます。 古矢会員

一年間、楽しく、為になる例会にしたいと思います。皆様の御協力を宜しく申し上げます。 北村(英)会員

秋田・染谷年度、出発おめでとうございます。 松村会員

秋田、染谷年度の一年間の航海の無事を祈念致します。 海老原会員

先週さよなら例会欠席致しました。大串前会長、田上前幹事ご苦勞様でした。また、秋田・染谷年度のスタートです。本年も宜しく申し上げます。 熊谷会員

THE WEEKLY REPORT

新年度スタート宜しく申し上げます。 櫻村会員

新年度宜しく申し上げます。本日早退します。 齋藤会員

来週休みます。 古谷会員

秋田会長、染谷幹事、一年間よろしくお願い致します。 和久事務局

会報委員会 青木正弘委員長 須藤義定副委員長



2008 - 09年度 理事・役員

夢をかたちに

毎日多くの子どもが亡くなっていく現実

皆さんのクラブ、あるいは皆さん自身が、どのようにして「夢をかたちに」しようかと考えるとき、夢を見る機会すらない子どもたちが何百万人いるということも考えてください。毎日、2万6,000人を超える5歳未満の子どもたちが、本来なら防ぐことができるはずの原因で亡くなっています。この数字自体が十分に恐ろしいものですが、それでも最初に私の関心を引きつけこの問題をロータリアンの重大関心事にしようと私が駆り立てられた当時の、1日3万人という状態からみると少なくなってきたはいるのです。ユニセフの『世界子供白書 2008』では「2006年、地球規模でみた子どもたちの年間死亡数は、最新の確定予想数値によると、統計を取り始めて以来はじめて1,000万人を切り、970万人に下がった」と報告されています。

ロータリーのプロジェクトが子どもを救う

子どもの生存率が向上したうちのいくらかは、保健、飢餓、水、それに識字率向上に関する問題など長年にわたり取り組んできたロータリーのプロジェクトが功を奏したのだらうと私は思っています。そこで私は自らに問いかけました。「もし、120万のロータリアンたちの奉仕の努力をもっと子どもたちの生存維持に向ければどうなるだらう」と。私は、その答えのいくつかをすでに私たちはもっていると考えています。もし、ロータリアンたちが防虫加工された蚊帳を提供すれば、マラリアで死ぬ子どもは減るでしょう。もし、私たちが井戸を掘り、衛生問題と取り組めば、子どもたちはきれいな水を飲むことができ、もっと衛生的な環境を保つことができるでしょう。そして、もし、ロータリークラブが効果的な栄養補給プロジェクトを実施すれば、私たちは1年間に栄養失調で亡くなるほぼ500万人の子どもたちの何人かは救うことができるのです。

子どもたちに夢をもつ機会を与える

ユニセフは2006年度の死亡者970万人の3分の2は、未然に防ぐことができたと推計しています。ロータリアンがワクチンや経口補水療法を施したり、母親と新生児のために健康を管理したり、そのほか比較的単純な方法で、より多くの乳幼児たちが生き残れるだけでなく、健康で生産的な生活を続けられるものと確信しています。これらの子どもたちに、成長し自分自身の夢をもてる機会を与えることによって、「夢をかたちに」しようではありませんか。

DONG KURN (D.K.) LEE PRESIDENT, ROTARY INTERNATIONAL